

研究課題名	救急外来での気管挿管におけるビデオ喉頭鏡と直接喉頭鏡の比較
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 救命救急科 氏名 磯村 素微怜
研究期間	(西暦) 2024年9月 ~ (西暦) 2025年3月
研究の意義・目的	気管挿管において直接喉頭鏡、ビデオ喉頭鏡の有意性については初回成功率をアウトカムに行われた研究は多数あるが、気管チューブ位置調整をアウトカムに行われた研究はほとんどない。 本研究では、救急外来で経口気管挿管を行った症例について、直接喉頭鏡とビデオ喉頭鏡で挿管後の気管チューブの位置調整の必要に差が出るかを検証する。
研究の方法 (対象期間含む)	方法:後ろ向き観察研究  対象期間・対象:2024年9月から2025年3月までに救急外来において気管挿管が実施された症例  調査項目:挿管チューブの位置調整の有無
①試料・情報の利用 目的および利用方法	①後ろ向き観察研究であり、診療録より情報を収集し、統計学的解析をおこなう
②利用し、又は提供する 試料・情報の項目	②調査項目:年齢、性別、身長、体重、既往歴といった患者情報、気管挿管時の麻酔の有無、挿管時の喉頭鏡の種類、気管挿管チューブの位置調整の有無といった情報を収集する
③試料・情報の取得 の方法	
④利用する者の範囲	④研究責任者
⑤試料・情報の管理 について責任を有する 者の氏名又は名称	⑤研究代表者 救命救急科 磯村 素微怜 ならびに 武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 救命救急科 氏名 磯村 素微怜  TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525